園だより

令和８年２月１日

社会福祉法人新田保育園
園長　大西　陽子

『今を大切に』

先日、４歳児りす組主催のお店屋さんごっこが園全体の子どもたちをお客さんにして行われました。２歳児と５歳児は２人組で買い物です。売り物は各クラスが発達に合わせて手づくりしたものです。今年のぞう組からはポケット付きの洋服が提供され、冬まつりの劇づくり体験からの繋がりを感じました。

りす組はどんな店にしようかとイメージを膨らませに商店街へ行きました。道の両脇に店が並ぶ様子を再現したいと、ホールの両脇に店を構えていました。また、少し前にプラネタリウム鑑賞へも行った体験から自分たちの見たものを他の子ども達にも見せたいと、店とは別にプラネタリウムも開催しました。部屋を暗くして天井に映し出した星空はどの子ども達の心も魅了していました。

お店屋さんごっこで大切にしている育ちは、学年によって様々です。例えば、仲間と共に１つの物を作り上げる経験から達成感を味わう。自分とは違う考えを持った相手とどうやって話して進めていくか考える。お金の概念を知る。異年齢交流からの学び、刺激。誰かのためのやり取り、説明力を養う。雰囲気を味わう。等々。出来る限り子ども達自身で考え自分たちの力に繋がる体験になるよう、私たち保育士は「〇〇君に聞いてみたら？」「何か困っているのかなぁ？」等、直接的解決にならないような声掛けを心掛けています。お店屋さんごっこは売る側にも買う側にも沢山の学びがあるなぁと感じています。

当日はすぐにお金を使い切ってしまった小さい子に自分のお金から買ってあげる姿や耳元でそっともう買えない事を伝える姿。お兄ちゃん、お姉ちゃんに選んでもらったり店の人に交渉してもらい買い物する姿。りす組は１つ売れる度に喜んだり、最後にいくら売上たかと金勘定する姿もありました。人手の少ない売り場を大変そうだからと自ら手伝いに行く姿も印象的でした。

人生において、保育園時代は唯一の遊ぶ事と生きる事に時間を掛けられる時です。すぐに子ども達自身も忙しくなり、やらなければならない事に追われる日がやってきます。（これは娘が中学生になり切実に感じています）私たちはこの貴重な時代に意図やねらいを持ちつつもそれらあり気にならない匙加減で“楽しい”“面白い”“失敗した”等様々な経験ができるよう子どもたちと歩んでいけたらと思います。それが今後の肥やしになると信じて。

文責：石井　あゆみ

２月の予定

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28			
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土			
２月		頭ジラミチェック	誕生会・写真の日			ひよこ組懇談会			避難訓練		建国記念日		りす組懇談会			グランドピアノコンサート	健康体育	新入園児面接・説明会	りんご組懇談会	ぞう組懇談会			天皇誕生日		健康診断（０・１歳児）			春まつり（観劇）			

＊２月 16 日（月）16:00～グランドピアノを寄贈してくださったピアニスト小林由佳さんが、来園コンサートを開催します。各ご家庭１名の保護者の方、参加できます。（詳しくは後日手紙配信します）

＊２月 28 日（土）は親子観劇です。今年は荒馬座を呼んでぶち合わせ太鼓を初めとした文化に触れたいと思います。是非、親子でご参加ください。